

# 情報システムユーザースキル標準対応コース体系

・本コース体系は、UISSのレベル定義とタスクフレームワーク(※)で定められてタスク項目の大項目に沿ってコースを配置しています。

## ③情報システムの個別案件にかかわる機能

レベル	エントリレベル	ミドルレベル	ハイレベル				
タスク	レベル1(レベル2を目指す方)	レベル2(レベル3を目指す方)	レベル3(レベル4を目指す方)	レベル4(レベル5を目指す方)	レベル5	レベル6	レベル7
I S 企 画 / I S 企 画 評 価	<b>■IS企画初級</b> UZS09L 業務分析設計概説～システム開発にける要件定義のまとめ方～ UAS25L システム開発の基礎 UBS99L アジャイル開発手法によるシステム開発 UOT08L ソフトウェア保守開発の基礎～保守フェーズにおける開発の留意点～	<b>■IS企画中級</b> UZS19L これだけは押さえておきたい 要件定義ドキュメント作成演習 UAS29L 業務分析・設計のための要件定義技法 実践トレーニング <b>■業務プロセスのモデリング手法</b> UAS22L 業務分析・設計のための業務モデリング 実践トレーニング	UAU39L 情報化投資マネジメントと投資対効果評価				
	<b>■IT要素技術</b> UVC45D (e) 【e講義動画】実践ノウハウで学ぶ ピューターアーキテクチャ基礎 USA04L 情報セキュリティ対策実践シリーズ から学ぶセキュア環境構築・運用編 <b>■システムコンポーネント構築</b> UBS06L システム基盤構築・実践トレーニング Webシステム構築～ <b>■IS受入</b> UZS08L プログラム開発におけるレビュー・テスト技術の基礎 UFN13L アプリケーションテスト 実践トレーニング UZS03L 情報システム部門のためのテスト基礎～受入・移行の留意点～	<b>■システムコンポーネント設計</b> UBN05L システム基盤設計・実践トレーニング UUW36L システム基盤の運用設計・実践トレーニング～バックアップ、監視、冗長構成～ <b>■アプリケーション設計</b> UFN26L Webアプリケーション方式設計 <b>■システム要件定義</b> UAS21L システム要件定義の基礎					
プ ロ ジ ェ ク ト マ ネ ジ メ ン ト	<b>■プロジェクトマネジメント初級</b> UAP47L プロジェクトマネジメントの基礎 <b>■プロジェクトマネジメントツールとプロセス</b> UAP70L MS-Project徹底活用術	UAQ41L プロジェクトマネジメントの技法	<b>■プロジェクトマネジメント実践</b> UAQ42L プロジェクトマネジメント技法の実践～品質分析、進捗分析、対策編～ UAJ72L 情報システム部門のためのプロジェクトマネジメント UAQ45L プロジェクトマネジメント疑似体験ワークショップ UAP50L システム品質マネジメント	UAP64L システム開発事例で学ぶシリーズ～失敗しないプロジェクト立ち上げ～			
	<b>■IS運用初級</b> UAW74L システム運用入門～運用起点でITサービスを考える～ UHD17D (e) 【e講義動画】なるほどITIL概説～ITILの本質を理解する～ UAX29L ITサービスマネジメント超入門～身近な事例からその意味を考える～ UUW67L 基礎から学ぶシステム運用管理・実践トレーニング～障害管理、変更管理、SLAなど～	<b>■障害監視・対策</b> UAX12L システム障害対策と対応～初動体験～ UAW58L システム障害対策と対応～障害管理の勘所～	<b>■IS運用管理</b> UAX30L ITサービスマネジメント基礎ワークショップ (ITIL2011対応) (試験つき) UAW51L ITサービスマネジメント導入によるシステム運用改善 UAW52L システム運用におけるSLAの作成 UAW93L 運用は上流工程から始まる！運用視点でのシステム開発プロジェクトの勘所 UAX03L 運用トラブルから始まるプロセス改善 場からのボトムアップアプローチ～ UAX18L 開発から運用への橋渡し入門～ITIL変更管理・リリース管理～ UAX23L 開発から運用への橋渡し実践～ITIL変更管理・リリース管理・構成管理～ UAX14L 基礎から学ぶサービス要件の定義～安定した運用フェーズを実現するために～ UAX05L サービスマネジメントにおけるデータ分析 運用現場の情報を有効に活用する～ UAX15L 運用起点のサービスランドデザイン～顧客の価値を描く～ UAW75L ITILインシデント管理、問題管理の実装				
I S 保 守 ・ I S 運 用							

【表の見方】 1)コース群は以下のように表しています。 2)eラーニングコースは、コースコードの右側に(e)と記載しています。

■ : 職種共通 □ : 専門分野別選択

